

夕刊 新報

行發日五十月二十 寄五六五八〇一 登張京東

天氣豫報 今晩も明日も北西の風一時曇る



野麥 第四輯 大平新三

野麥の「ひげ」 五十風氏の「ひげ」...

講談 珠雲 小野野平...

罰組 (70) 林 奎兵衛...

遠い山脈 伊藤 小虎...

祝南京陥落 (下) 祝南京陥落...

祝南京陥落 (下) 祝南京陥落...

祝南京陥落 (下) 祝南京陥落...

祝南京陥落 (下) 祝南京陥落...



誰かと思ふ、黄房の親方...

自轉車 自轉車 自轉車 自轉車...

皆様の黒黒屋 皆様の黒黒屋 皆様の黒黒屋...

トウランプ 東西會社の新商品...

上原家政婦會 上原家政婦會 上原家政婦會...

高久病院 高久病院 高久病院...

井坂醫院 井坂醫院 井坂醫院...

減税は無いものとし 犠牲精神を發揚せよ

市役所統後意識喚起

府政補助金によつてその額約半... 臨時地方... 市役所では...

商店の熱窓から 果せよ納税

市役所の準備成る... 二十日から五日間の納付... 商店の熱窓から...

市税滞納約三萬圓

休日も廢止、大車輪... 右納税デパート期間中に際し... 市役所では新しく賦課した...

緊急正確

平機關區で實施... 平機關區では年末輸送繁忙... 期に備へ積極的の準備...

神奈川から 大量求人

希望者は紹介所へ... 神奈川縣川崎市某株式工場... から平機關區紹介所に見習工...

磐炭入山株主總會

何れも今月末開催... 磐城炭礦株式會社の第六六... 年度株主總會は来る二十日...

近頃町葬

葬田長遠... 第一線に護國の華と散つた... 小名濱町出身長遠田長吉...

空腹から出て来た奴 對手には物足らぬ

草野村出身新妻明君... (承前) そのにやらない為めに... 時我が隊にも相違支へる事が...

中陣を聴く

(45) 報 平機關區で實施... 平機關區では年末輸送繁忙... 期に備へ積極的の準備...

一戦士の温情 遠く北支より寄附

青沼老市長感激... 青沼老市長は、遠く北支... から寄附された軍用品に...

五萬圓の景氣 氾濫

一筆驛長さん時局訓話... けい鐵道員に嬉しいボナス... 五萬圓のボナス景氣は...

平局は一兩日中

昇給二百名... 平局では右ボナス袋と共... 小名濱町出身長遠田長吉...

報國の誠を 平和確立

市二丁目出身... 軍務に追いつけ御無音に... 打過ぎ誠に申しわけござい...

佳話 歳末

今十五日青沼市長... 宛に「北支の一戦士」として... 貧資金金五圓を...

住所録

最新式の傷まぬ... 洋式ドコ帳簿... 一冊、一冊八十錢...

名華天勝

伊東氏の追善興行... 今夕から飛騨館で... 名華天勝一座を率る各地を...

大黒屋店頭で

市二丁目出身... 大黒屋店頭で... 市二丁目出身の御無音に...

米屋もなか専門店

呼電二九〇番... 米屋もなか専門店... 十一月十六日...

天井板、ベニヤ板

確かに御期待に添ふ良品... 天井板、ベニヤ板... 呼電二九〇番...

木村外科

電話三〇九... 木村外科... 電話三〇九...

シモヤケ家傳藥

電話七十七番... シモヤケ家傳藥... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

伊藤石炭店

電話三四九番... 伊藤石炭店... 電話三四九番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...

大塚

電話七十七番... 大塚... 電話七十七番...